

プレミアムコース特典 【6日目分】 【6 日目 総復習+エネルギー治療】

(エネルギー治療解説) 1エネルギー治療目的・使い方・センタリング・グラウディングについて

https://www.youtube.com/watch?v=zLehyE5_liE

2エネルギー治療+筋膜・内臓・頭蓋・経絡治療について

<https://www.youtube.com/watch?v=p5nSwzjrcow>

3チャクラについて・調和・内臓・頭蓋仙骨療法

https://www.youtube.com/watch?v=Tt6_xeiuAY4

(6日目復習動画)

・エネルギー治療について

https://www.youtube.com/watch?v=VIuI0Ml_xE0

・同調や調和について

<https://www.youtube.com/watch?v=U6CHhhrDqcU>

・同調や調和のレベルを上げるためには

https://www.youtube.com/watch?v=AACB_h8IVaA

・エネルギー（レイキ）を使う方法について

https://www.youtube.com/watch?v=_Nwb9NuPx9A

・調和を意識した内臓治療

<https://www.youtube.com/watch?v=4qWUFtdPmSc>

・エネルギーを使った腸腰筋アプローチ

<https://www.youtube.com/watch?v=BnQ71ZrH6II>

・レイキを利用した内臓治療

<https://www.youtube.com/watch?v=5sXZBkzPm1Q>

・エネルギーチェック

<https://www.youtube.com/watch?v=ybld2CUe41w>

・解毒解放テクニック

https://www.youtube.com/watch?v=AdP0K4_YAe0

・下垂体・視床下部アプローチ

https://www.youtube.com/watch?v=j2qoxVAHB_A

プレミアムコース特典 【6日目分】

【6日目 総復習+エネルギー治療】

6日目セミナー目的

- ・エネルギー治療を信じる・信じないは別として知識として取り入れることが重要
- ・1回のセミナーでは、スピリチュアルの治療を取り入れることは難しいことを理解する
- ・エネルギー治療を臨床に取り入れたい方は、通常の治療にエネルギー治療を+できるきっかけにする
- ・遠隔治療を行うきっかけとなる
- ・内臓治療や頭蓋仙骨療法の同調の精度をさらにアップすることができる。
- ・エネルギー治療がまだ信じれない人は、内臓治療における同調や共鳴のレベル（イメージ力）を上げていく。

（●エネルギー治療とは・・・？）

エネルギー療法は、体の内外に存在するとされるバイオフィールド（生体電場）というエネルギー領域に着目した治療法です。エネルギー療法には、健康と治癒に影響する電磁場と呼ばれる外部のエネルギー源の利用も含まれます。すべてのエネルギー療法は、普遍的な生命力が存在し、体の内側と外側には微弱なエネルギーが存在するという信念に基づいています。

（エネルギー治療の種類について・・・）

- ① 磁気療法
- ② レイキ（霊気）
- ③ セラピューティック・タッチ、
- ④ ヨガ（チャクラ）
- ⑤ アーユルベーダ（全医療系：アーユルベーダ）
- ⑥ 鍼治療（経絡治療）
- ⑦ 気功など

（ALLアプローチ協会でおすすめしている治療方法とは？）

- ① レイキ（霊気）
- ② 経絡治療
- ③ チャクラ

※エネルギー療法の施術者は、体の上または近くに両手をかざし、自分自身のエネルギーを使って相手のエネルギー領域に影響を与えます。

エネルギー治療 レイキ（靈気）について

レイキ（靈気）は日本で生まれました。レイキ（靈気）では、施術者が自分の手から患者の体にエネルギーを与えて治癒を促進します。施術者は他者へ治癒エネルギーを直接送り込む能力を体得するため、一連の訓練を行います。

（オススメのエネルギーの使い方）

エネルギー治療として使うだけでなく、筋膜・内臓・頭蓋・経絡治療などの際にエネルギーを与える。そうすることで、筋膜・内臓・頭蓋・経絡治療の精度を上げることを目的とする。

（エネルギーを治療に取り入れるには？）

① イメージ

エネルギー治療で重要なのは、イメージ力が大切。

靈気という言葉は、日本語で「宇宙の生命エネルギー」という意味です。

人は誰でも、このエネルギーが身体に流れており体の健康を保っている。

日々の生活週間や感情などで、エネルギーが詰まり身体中の毒素が溜まってしまう。

宇宙・自然からエネルギーを患者様に伝えるチャンネル（パイプ役）として自分を利用する。

※自分のエネルギーを使わないように注意する

② 知識

エネルギーの存在や送る知識、チャクラ、経絡の概念がないと取り入れることができない。

宇宙エネルギーの存在を知らないと相手に送れない。

③ 呼吸

エネルギー治療する際は、酸素量が必要。

④ お互いの在り方

「在り方」が崩れると、エネルギーの流れが崩れてしまう。

エネルギー治療が遠隔治療や神経調整などで使ってもいいが、「在り方」が一番重要である。

※（在り方＝エネルギー）という認識を持つこと

⑤ センタリングやグラウディングが重要

センタリング：宇宙からのエネルギーを身体に通す練習を行う

グラウディング；エネルギー治療を行う場合は、しっかりとグラウディングしておく必要がある。

センタリングについて

センタリングとは、「自分の中心と天、宇宙の中心を一つにする意識と感覚」のこと。

【センタリングの方法】

- ① 宇宙のイメージをしっかり作り上げる（画像を用いても良い）
- ② 自分の頭頂から細い糸を上の方に伸ばして、その先端が宇宙の源に届くイメージをします。
- ③ 届いたら、そこからまぶしく優しい光のエネルギーが自分に降りてきている状態を思い浮かべます。
- ③ イメージしにくい人は、第2チャクラを意識してパイプのイメージで身体にエネルギーを通していく
(瞑想と同じやり方でセンタリングをイメージする)



グラウンディングについて

【グラウンディングが必要な時】

考え事や悩み事で頭の疲労、地に足がついていない感じがする時に行う。

自分自身から切り離されていると感じるときは、このグラウンディングのエクササイズを行なってください。

これにより自分の存在感や安定感を高め、全てのチャクラを浄化し、活性化することができます。

(注意)

地に足がついていない状況でエネルギー治療を行うと自分の体を壊してしまいます。

【グラウディングの方法】

- ① リラックスして、両足を肩幅開いて立ち、目を閉じます。
数回深呼吸して、息を吐くときに肩を少し落としてください。
これを2、3回繰り返し、その度に体の緊張を解き放ち、頭から足へと下に向かってエネルギーを送ります。
- ② 次に足に注意を向けます。それぞれの足裏の中心に穴を視覚化してください。気持ちを集中させて、地面の中へ、地球の中心へと進んでいき、地球（茶色だと想像してください）からエネルギーを引き上げている自分の姿を思い浮かべます。そして、息を吸い込むたびに、地球のエネルギーを左足へと流し入れてください。
- ③ エネルギーが左足を上っていき、第一チャクラの中枢である骨盤の下部を通っていく様子を視覚化しましょう。
第一チャクラは、骨盤の下に位置し、下にある地球に向かって開いています。
- ④ 息を吐くときには、地球のエネルギーが右足に下りて、右足から下にある地球へと出ていき、エネルギーを地球の中心へと送り返していると視覚化しましょう。これを3回繰り返します。
- ⑤ 次に地球のエネルギーを第2チャクラへ流し入れてください。
まず、息を吸い込みながら、左の足へと流し入れ、息を吐きながら、右の足へと下ろしていき、地球の中心へと戻します。
- ⑥ 同じようにして、第一チャクラから第7チャクラまで、7つのチャクラ全てのヒーリングを行なってください。
- ⑦ さらに続けて、尾骨が伸びたかのように1本の紐あるいは大きな根が、地球の中心へと下りていく様子を視覚化してください。次に、息を吸うときに、地球のエネルギーがその紐を通して上へと流れて、第一チャクラまで上り、さらに第2、3、4、5、6、7チャクラまで上がっていく様子を思い浮かべましょう。息を吐くときには、その同じエネルギーがもう一度それぞれのチャクラを通して下へと流れ、紐を通して地球への中心へと戻っていく様子を思い浮かべてください。

【エネルギー治療の方法】

筋膜治療や内臓治療などで、センタリングで宇宙からのエネルギーを緩ましたい筋肉や内臓に伝える。ここで、グラウンディング（地に足がついていない）ができていないと自分のエネルギーが崩れてしまう。あくまで、自分のエネルギーではなく外のエネルギーを取り入れることを忘れない。

（筋膜調整）

ポジショナルリリースで通常治療にエネルギー治療をプラスさせる。
宇宙エネルギーを筋肉に取り入れる。

（内臓治療）

調整したい内臓にエネルギーを入れることで、より深い調整ができる。

（頭蓋仙骨療法）

下垂体・視床下部・松果体などにエネルギーを入れて治療に応用させる。

（経絡治療）

経絡のラインにエネルギーを通し、循環を改善させる。

（操体法）

自発動や足揺らし操体などは、相手のエネルギーの循環を改善させるイメージを持つ。

※注意すべきこと

- ①自分の在り方が崩れている状態のエネルギー治療は、疲労感や相手の毒素をもらってしまうことにつながる。
- ②センタリングやグラウンディングでエネルギーを通す練習を日々行うことが重要
- ④ 自分のエネルギーを使わない意識を常に持つこと

【チャクラについて】

(チャクラとは・・・?)

「チャクラ」はサンスクリット語で「車輪」「回転」を意味します。「気」「エネルギー」の出入り口の役目を果たしています。

時計回り(右回り)に回転している7つのチャクラそれぞれに役割があり、人の身体にはそのチャクラに深く影響を受ける、7つのチャクラに対応する場所があります。

センタリングやグラウディングは、チャクラにエネルギーを通していく。

各チャクラは、体の特定の臓器や領域と繋がり、その働きによって影響を及ぼします。

宇宙のエネルギーは各チャクラに取り込まれ、構成要素に分解されてから経路によって神経系。内分泌腺、血液と送られ、身体に栄養を与えます。



【チャクラ治療と内臓治療・頭蓋仙骨療法を掛け合わせる】

関連する内臓を治療する際は、色やシンボルをイメージして内臓を調整する。

(例)

- ①下垂体を治療する際にインディゴブルーのイメージとシンボルを意識しながら治療を行う
- ②心臓を治療する際に緑色とシンボルをイメージして行う

【チャクラ治療と経絡治療を掛け合わせる】

チャクラのバランスが崩れている場合では、経絡治療の効果が半減する。

そのため、チャクラの調和を行ってから経絡治療へ介入する。

(チャクラの調和に関しては、動画やセミナーにて解説致します。)

【チャクラの種類】

⑦クラウンチャクラ

位置： 頭頂部
関連部位： 松果体
色： 紫色と白色
働き： 高次の自己とのつながり
体の部位・臓器： 松果体、脳幹、脊髄、神経系

⑥サードアイ

位置： 眉の間
関連部位： 額
色： 藍色とムーンストーン色（インディゴブルー）
働き： 意思の中枢、透視力、直感の中心点
体の部位・臓器： 下垂体、脳の下部、視床下部、目、鼻、脊柱、耳、自律神経

⑤スロートチャクラ

位置： 喉
関連部位： 骨盤の領域 肩
色： 青色
働き： 意思の疎通
体の部位・臓器： 喉、声、甲状腺、肺上部と腕、消化管、首、下顎、食道、新陳代謝

④ハートチャクラ

位置： 胸の中心
関連部位： 膝、肘、骨盤の領域
色： 緑色
働き： 愛、思いやり
体の部位・臓器： 心臓、胸腺、肺、血液循環と血圧、免疫系、上背部、腕、手

③ソーラーフレクサス

位置： みぞおち
関連部位： 下腿と前腕
色： 黄色
働き： 力と知恵の中心点
体の部位・臓器： 胃、肝臓、副腎、胆嚢、膵臓、太陽神経叢、脾臓、消化器系

②セクラルチャクラ

位置： 恥骨と臍の間（臍の下 5cm）
関連部位： 足首と手首
色； オレンジ色
働き： 感情の中心点、知覚、性的エネルギーの中心
体の部位・臓器： 生殖器、精巣、卵巣、体液のバランス、消化器、腎臓、尿路

①ルートチャクラ

位置： 仙骨と尾骨の結合部、恥骨の領域
関連部位： 足と脚
色： 赤色
働き： 創造性の表現、豊かさ
体の部位・臓器： 副腎、膀胱、生殖器、脊柱、臀部

【健康なチャクラと不健康なチャクラ】

チャクラが健康で、バランスが取れ、開いているならチャクラとつながる体の部位も健康です。負の感情がチャクラに大きな影響を及ぼす。

【チャクラ治療について】

特に重要視するのは、内分泌腺を治療する際にチャクラを意識することが重要。内分泌腺が分泌するホルモンは、人の心理状態に劇的な影響を及ぼすため、そのバランスが崩れると、心身の両面に問題を起こす可能性がある。

（内分泌腺治療）

・松果体 ・下垂体 ・甲状腺 ・胸腺 ・副腎 ・ランゲルハンス島 ・生殖腺

※エネルギー治療を信じられないあなたへ

エネルギー治療を臨床に取り入れるのは、練習量が必要であり無理に治療に取り入れる必要はありません。しかし、内臓治療や頭蓋仙骨療法の精度をアップさせるにはイメージ力が同調や調和には必要です。内臓の解剖学や緩み切るイメージを日々練習してください。セミナーでは、初心者向けのエネルギー治療についての話をさせて頂いております。